クロマキーシステム

CKL-200

取扱説明書

株式会社エム・アンド・アイ　ネットワーク

目次

サポート窓口 ----------1

内容物 ----------2

概要 ----------2

接続 &コントロール ----------2

LD-1 トップパネル

LD-1 フロントパネル

LD-1 リアパネル

DVK-200 で操作する

外部コントロール

LightRing----------7

再帰性反射スクリーン ----------9

便利なアクセサリ----------9

仕様 ----------10

サポート窓口

株式会社エム･アンド･アイ　ネットワーク　DataVideoサポート係

〒104－0033

東京都中央区新川2－1－7

TEL：03－3552－7241　FAX：03－3552－7242　MAIL：mail@min.co.jp

URL：http://www.min.co.jp

内容物

製品には下記の部品が含まれます。いずれかの部品が同梱されていない場合は、取扱店まですぐにご連絡下さい。

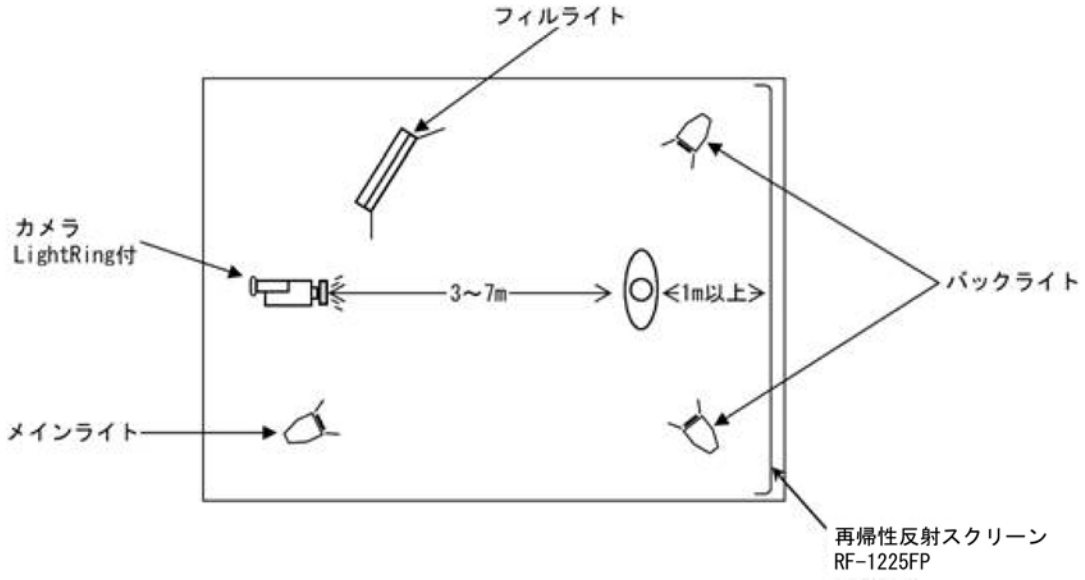
番号	品 名	数量
1	LED コントローラ（LD-1）	1
2	再帰性反射スクリーン（RF-1225FP）	2
3	72 ㎜スレッドマウントリング付 Dual Colour Light Ring	1
4	1.5mm 六角レンチ	1
5	GPI ケーブル 1.2m	2
6	リモートコントロールケーブル（2m）	1
7	S-Videoケーブル 0.2m	1
8	AC/DC 変換アダプタ（12V 1.5A）	1
9	取扱説明書（本書）	1

概要

LD-1 は、クロマキースタジオ用のデュアルカラーライトリングと LED コントローラの組み合わせです。再帰性反射スクリーン RF-1225FP と共に使用します。

Datavideo DVK-200 と共に使えば、自動スイッチングが可能になります。

ライトリングを使用する場合と、従来のクロマキーではセットアップに若干の違いがあります。再帰性反射スクリーンとライトリングのセットアップは下のようになります。

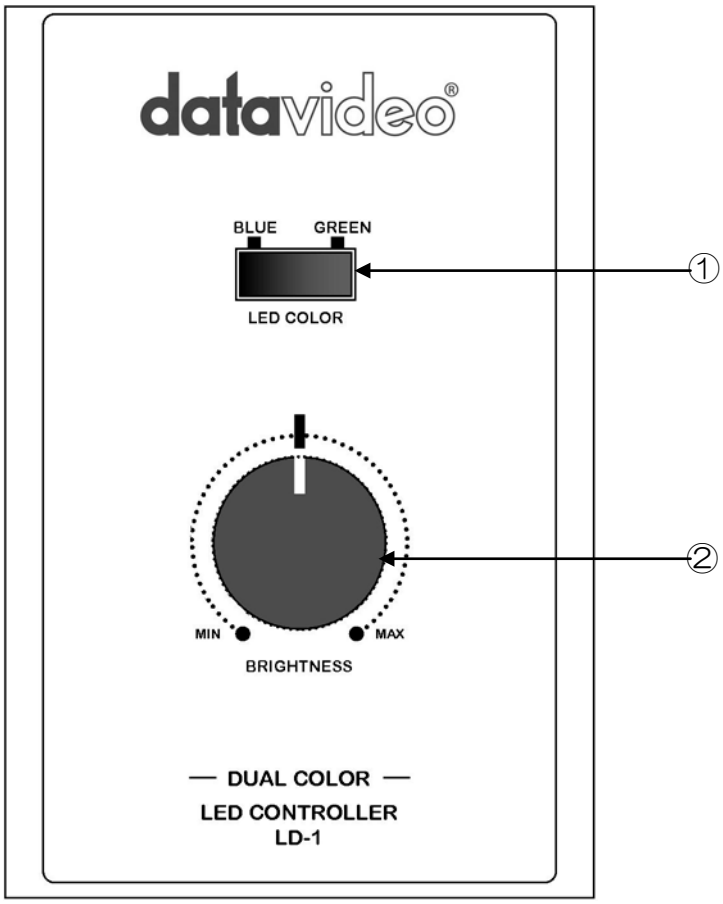


従来のクロマキースタジオと違い、背景スクリーンに照明を当てる必要がありません。
カメラは被写体から 3～7 メートルの距離に設置します、そして被写体は少なくとも背景スクリーンから 1 メートルは離すのがベストです。被写体を何台かのバックライトで照らすと、キーイング効果が向上します。しかし、ライティングをいろいろ試しながら、求めるショットの感じを獲得して下さい。

野外での撮影は、ライティングが変化しやすく、一貫した成果を得ることが難しいため、お勧めできません。

接続 & コントロール

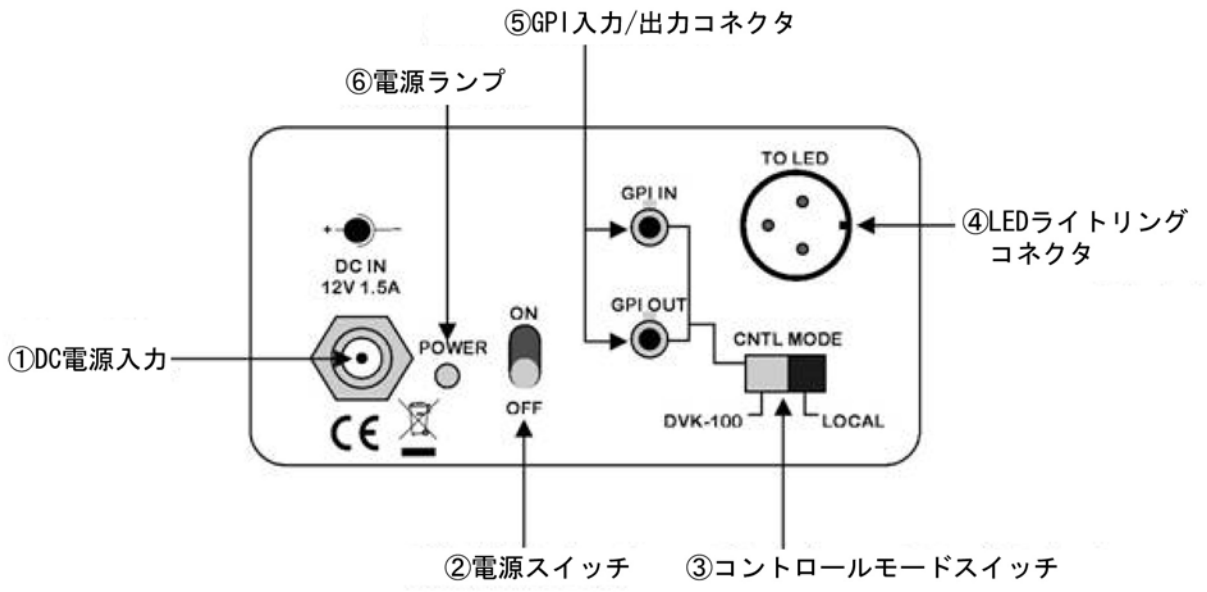
LD-1 トップパネル



① LED COLOR スイッチ
緑と青の 2 色のライトリングを手動で切り替えます。
注:このスイッチは、コントロールモードスイッチが LOCAL に、リモートコントロールモードスイッチが INT に
設定されている時のみ操作可能です。

② Brightness(明るさ)コントロールつまみ
LED ライトの明るさをコントロールします。ライトリングは、明るすぎてカラーキャストを引き起こしたり、タレントが目を向けるのに眩し過ぎたりすることなく、すっきりしたクロマキー効果を出す十分な明るさにすることが重要です。
必要な効果を得られるまで明るさを変更して下さい。

LD-1 フロントパネル



① DC 電源入力
12V 1.5A の電源をこのコネクタに接続します。

②電源スイッチ
ライトリングへの電源の ON / OFF を切り替えます。

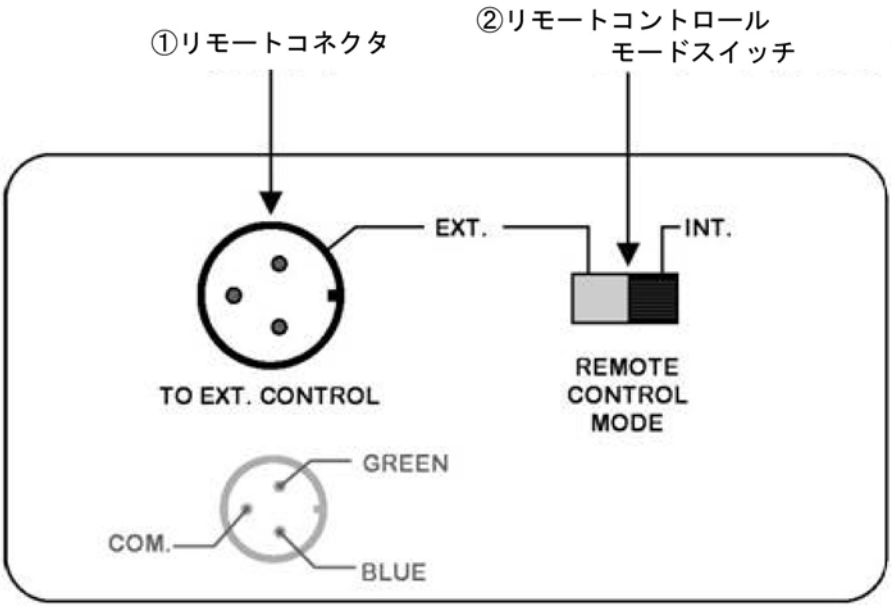
③ コントロールモードスイッチ
LD-1 のコントロールモードを DVK-200 からのローカルコントロールにするか、リモートコントロールにするかを切り替えます。
注:DVK-200 で操作するをご参照下さい。

④ LED ライトリングコネクタ
Dual Colour Light Ring を接続します。

⑤ GPI 入力 / 出力コネクタ
GPI 入力と出力コネクタから DVK-200 に接続すれば、DVK-200 から LD-1 を制御、あるいは LD-1 から DVK-200 を制御することが可能です。
注:DVK-200 で操作するをご参照下さい。

⑥ 電源ランプ
LD-1 の電源が入ったことを示します。

リアパネル



① リモートコネクタ
LD-1 を外部スイッチ、または他のタイプのコントローラから制御できます。
注: *外部コントロールをご参照下さい。*

②リモートコントロールモードスイッチ
LD-1 のローカルコントロールとリモートコントロールの切り替えをします。
注: *外部コントロールをご参照下さい。*

DVK-200 で操作する

LD-1 で DVK-200 のスイッチングの制御ができます。また、DVK-200 で LD-1 のスイッチングを制御することもできます。

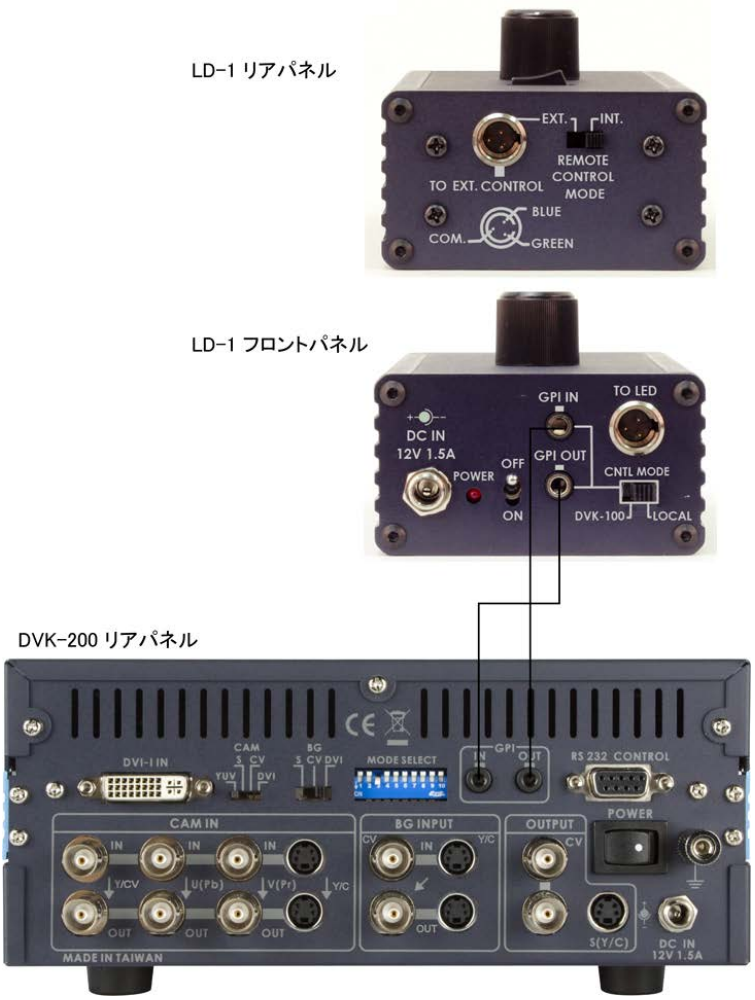
LD-1 と DVK-200 間の 2 本の GPI ケーブルを接続します。1 本は LD-1 の GPI 出力から DVK-200 の GPI 入力へ、そしてもう 1 本は逆方向に同じように接続します。

LD-1 から DVK-200 を制御するために、CNTRL MODE(コントロールモード)スイッチを LOCAL(ローカル)に設定します。LD-1 を緑から青に切り替えたとき、DVK-200 は自動的に CAM-1 から CAM-2 に切り替わります。

DVK-200 から LD-1 を制御するために、CNTRL MODE(コントロールモード)スイッチを DVK-200 に設定します。DVK-200 を CAM-1 から CAM-2 に切り替えたとき、LD-1 は自動的に緑から青に切り替わります。このモードでは LD-1 の Green(緑)/Blue(青)スイッチは動作しません。

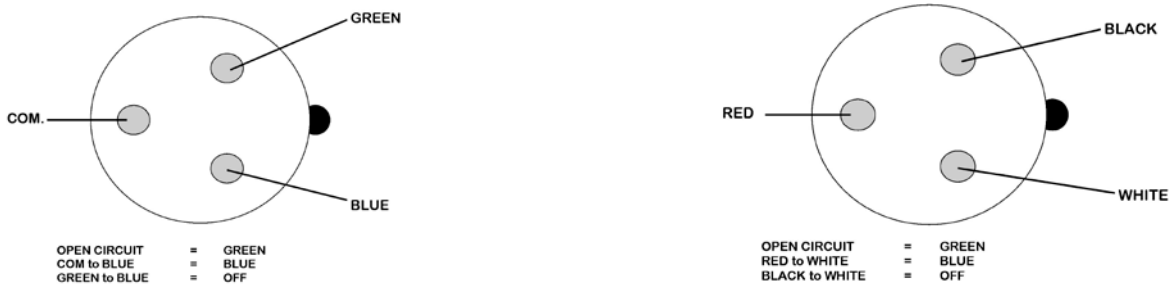
DVK-200 を CAM-1 では緑色のクロマキーイングに、CAM-2 では青色のクロマキーイングに設定します。

LD-1 と DVK-200



外部コントロール

LD-1 は GPI トリガー、またはスイッチから制御できます。外部コントロールは、LD-1 を緑から青に切り替え、同様に DVK-200 を CAM-1 から CAM-2 に切り替えます。また、LD-1 の ON / OFF を遠隔操作で切り替えることも可能です。



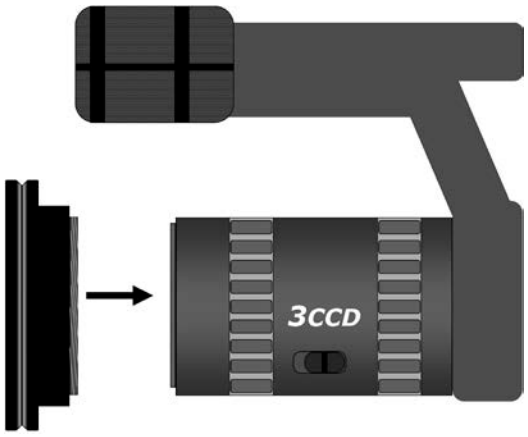
LD-1 には、2m のリモートコントロールケーブルが付属しています。これは、選択したアプリケーションにインテグレーションするために使用します。上の図は、付属ケーブルのカラーコーディングを説明しています。

外部コントロールを利用するには、REMOTE CONTROL MODE（リモートコントロールモード）を EXT に、CNTL MODE（コントロールモード）を LOCAL に切り替えます。すると、外部コントロールがライト･リングの色を緑から青に、そして DVK-200 を CAM-1 から CAM-2 に切り替わります。

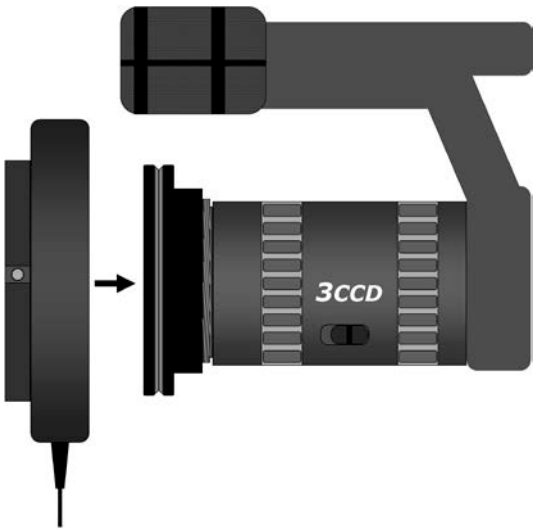
Light Ring

Light Ring には、72mm スレッドのマウント･リング付の仕様になっています。
スレッドサイズが 58mm、62mm、67mm のように異なるカムコーダーにはステッピングリングが必要です。
82mm のカムコーダーをご使用の場合は、82mm のマウントリングも別途あります。このリングはより大きな内径なので、カムコーダーをワイドアングルにズームした際、画像の角の蹴られ（減光）を防ぐことができます。

お手持ちのカムコーダーにライトリングを装着するには、まずマウントリングを取り付けてください。その際、必要であれば中継リングを使用します。

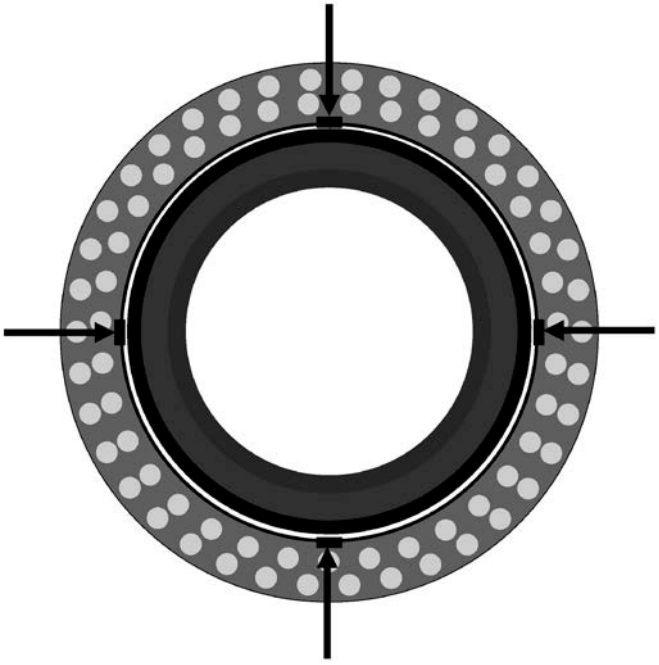


ライトリングをマウントリングに並べます。4 つのグラブねじが、ねじ込みすぎて不安定な状態になっていないか注意して下さい。

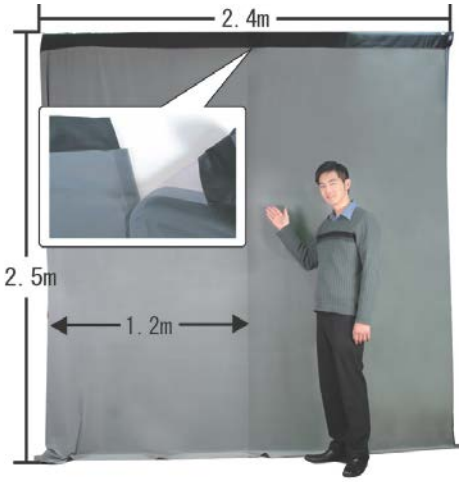


ライトリングをマウントプレートに押し込むと、グラブねじがマウントリングの前側にある溝の位置にきます。

付属の六角レンチでグラブねじを締め、ライトリングを適切な位置に固定します。



再帰性反射スクリーン（RF-1225FP）



RF-1225FP は高さ 3m、幅 1.2m×2 枚の再帰性反射スクリーンです。
肉眼では灰色ですが、Datavideo 社製 Dual Color Light Ring（デュアルカラーライトリング）と共に使用すると、特別な素材がカメラに向かって直接光を反射するので、完璧な緑色/青色の背景を創り出します。

便利なアクセサリ

DVK-200 デュアルチャンネルクロマキーヤー

DVK-200 はスタンドアロンの 2 チャンネル式クロマキーヤーで、LD-1 からのリモコン操作が可能です。1 台のカメラ入力を CAM 1 は緑、CAM 2 は青にセットアップできます。DVK-200 は操作が簡単で、素早くセットアップができ、モバイルアプリケーション、教育、小さなスタジオ等での活用が理想的です。

製品仕様

型番	CKL-200(LD-1)
寸法 / 質量	125mm(幅) × 73mm(高さ) × 60mm(奥行)マウントプレート含む / 約 0.324kg
電源	DC12V 1.5A

型番	CKL-200(Light Ring)
LED	青(外側)32 個、緑(内側)32 個
外径	132mm
内径	100mm ※マウントリングは除く
質量	約 154g

型番	CKL-200(RF-1225FP)
寸法	1.2m(幅) × 2.5m(高さ) ※2 枚入り

製品仕様は予告なく変更されることがあります。

datavideo は、 Datavideo Technologies Co., Ltd の登録商標です。
日本語訳・制作 株式会社エム・アンド・アイ ネットワーク

2014.11.28